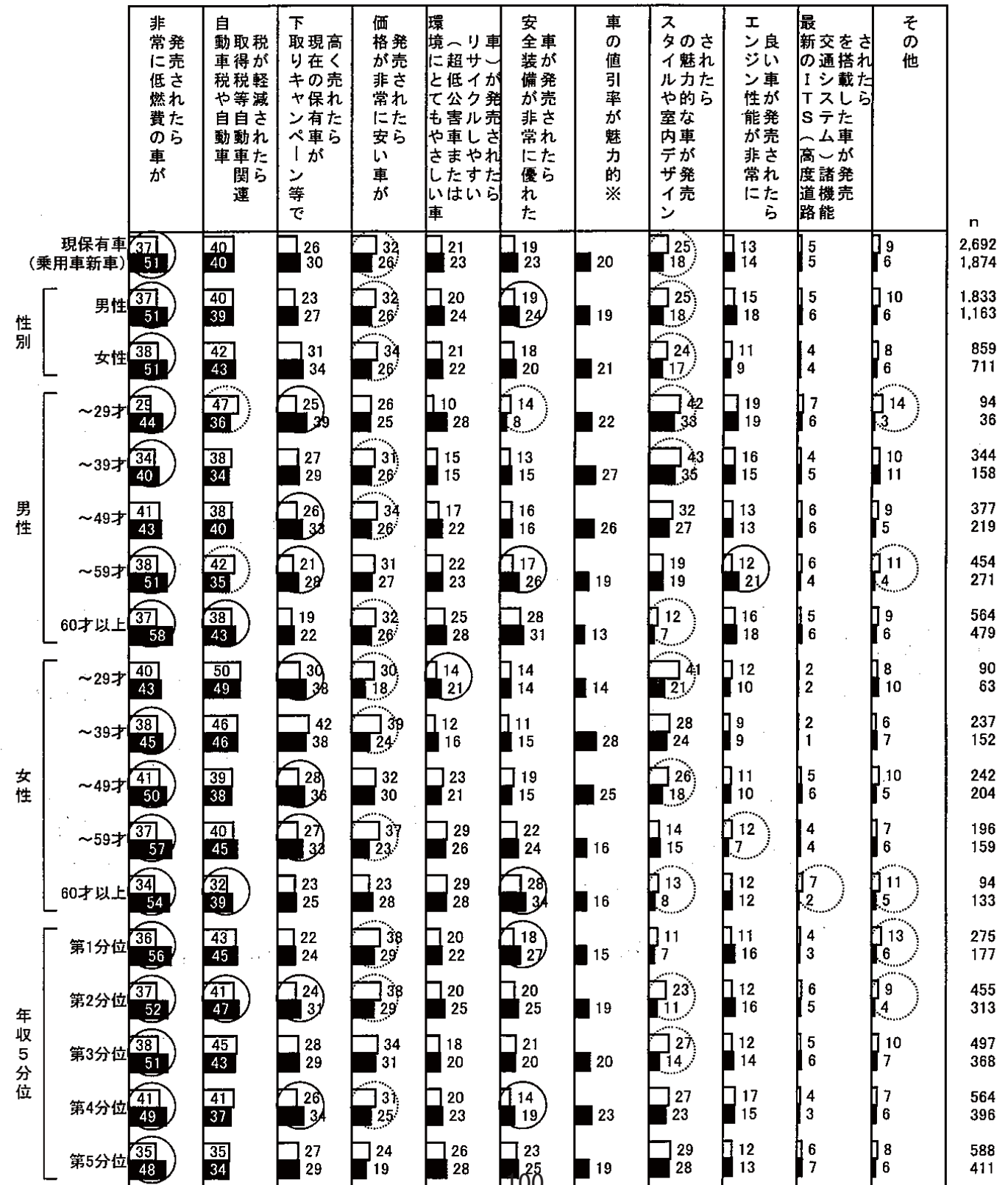


●今後の買い替え予定を早める場合の条件としては、「非常に低燃費の車が発売されたら」「自動車関連税が軽減されたら」をはじめとする経済的な条件の緩和が上位。「非常に低燃費の車が発売されたら」は'03年度調査より増加。

- ・男女とも全年代で「非常に低燃費の車が発売されたら」が増加したが「価格が非常に安い車が発売されたら」は減少。40代、50代で「下取りキャンペーン等で現在の保有車が高く売れたら」が増加。
- ・世帯年収の第2～3分位で「スタイルや室内デザインの魅力的な車が発売されたら」が減少。第1～2分位で'03年度調査で多かった「価格が非常に安い車が発売されたら」は減少。

買い替え時期を早める条件(3つまで回答) ※'05年追加項目



○: '03年と'07年を比べて+5%以上増加したもの  
 ○: '03年と'07年を比べて-5%以上減少したもの

(%)

## II クルマ市場をめぐる環境意識の変化

### 1. 環境への意識

#### 1) 環境問題に対する考え方・態度

- 環境への意識は、'05年度調査と比べると全体的に増加傾向がみられ、小型車志向が強まっている。
- ・環境問題に対する考え方・態度について聞いた結果をみると、乗用車新車ユーザーでは「あてはまる」+「まああてはまる」と答えた比率は、'05年度調査と比べ、全体的に増加傾向が見られた。
- ・「クルマは必要なもので、多少高くても、環境にできるだけ負担の少ない車を選ぶ」は'05年度調査より7ポイント、「大排気量・高馬力車などにこだわるよりも、環境にやさしい小さい車や低燃費車の方を選ぶ」は、5ポイント増加し、その他の項目も'05年度調査より3~4ポイント増加している項目が多くみられ、環境への意識についてより身近な問題と考えられている実状が伺える。

\*この数値は下記2つの足し上げ

□まああてはまる

■あてはまる

#### 1. 環境問題に対する考え方・態度 ~「あてはまる」+「まああてはまる」比率

	'97	'99	'01	'03	'05	'07	n
われわれの消費態度が環境破壊につながるのだから、消費態度や生活水準を多少おさえることもやむを得ないと思う	86 49 37	87 50 37	87 51 36	88 57 31	86 56 30	89* 53 36	1,929
すでに環境問題に関心のある人たちで集まって、勉強会やエコロジー活動をけっこう楽しみながらやっている	18 14 4	18 14 4	21 16 5	18 15 3	19 15 4	23 18 5	1,922
豊かな生活を楽しむためには、資源の利用やゴミの増加もやむを得ないことだと思う	30 23 7	26 19 7	26 19 7	29 23 6	29 23 6	28 20 8	1,922
環境問題の重要性は、頭ではわかっているも自分の生活や行動には実際にはなかなか結びつかないのが実情である	81 50 31	79 52 27	78 53 25	77 57 20	77 57 20	78 56 22	1,926
メーカーが環境問題やリサイクル(再利用)に積極的に取り組む姿勢には自分も協力したい (メーカーが企業の社会責任や自然との「共生」を自覚して、環境問題やリサイクル(再利用)に積極的に取り組む姿勢には自分も協力したい)	87 46 41	90 45 45	90 53 37	89 55 34	87 54 33	91 53 38	1,926
大排気量・高馬力車などにこだわるよりも、環境にやさしい小さい車や低燃費車のほうを選ぶ (大排気量・高馬力車などにこだわるよりも、小さい車や低燃費車のほうが自分にあっていく)	69 36 33	71 34 37	72 39 38	75 43 32	77 43 34	82 40 42	1,932
クルマは必要なもので、多少高くても、環境にできるだけ負担の少ない車を選ぶ (クルマなしでは生きていけないのだから、徹底的に比較して多少高くても、環境にできるだけ負担の少ない車を選ぶ)	71 47 24	71 48 23	71 53 18	72 54 13	72 52 20	79 54 25	1,924
多少値段が高くなっても、クルマを選ぶ場合は、排ガスがなるべく少なく、クリーンなものを選ぶ	75 47 28	75 49 26	74 53 21	74 54 20	75 54 21	78 53 25	1,928
同じクルマを大切に使い、なるべく長く乗り、省資源に協力したい (手入れをよくして大切に使い、同じ車になるべく長く乗り、地球の資源の節約(省資源)に協力したい)	85 42 43	88 42 46	88 49 39	89 49 40	89 50 39	89 45 44	1,930
高品質で耐久性のあるものを買ったと、当初はお金があるものの、時間の経過とともに安い買い物になり、いろいろな面で環境を守る	81 49 32	81 49 32	82 56 28	82 56 28	79 55 24	82 53 29	1,922

( )内は'97、'99、'01年度調査の質問紙

'97 '99 '01 '03 '05 '07

## 2. 安全への意識

### 1) 安全意識の変化

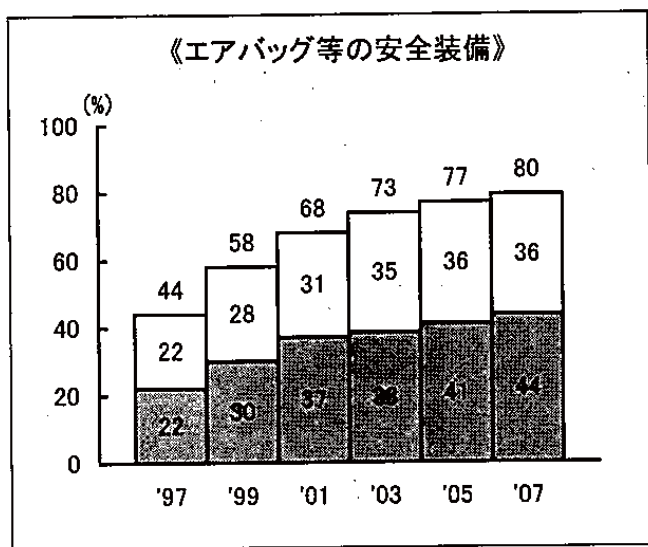
- 車に対する安全性への志向では、安全装備項目の重視度が引き続き強まっている。
- ・乗用車新車ユーザー（以下同様）が、購入時に車の安全性についてどの程度重視したかをみると、「エアバッグ等の安全装備」で増加傾向がみられた。
- ・一方、「ABS等の安全装置」「車の大きさ・ボディ剛性」「ボディタイプ・形状による安全性」は、ほぼ'05年度調査と同水準。

### 5. 購入時の重視度(乗用車新車)

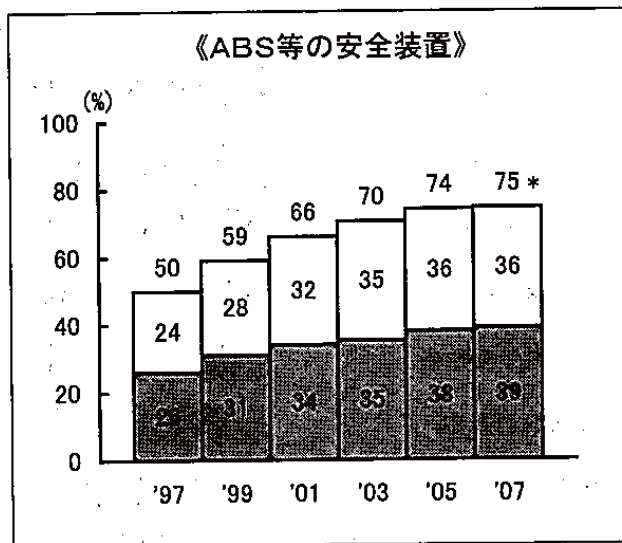
\*この数値は下記2つの足し上げ

□ やや重視した

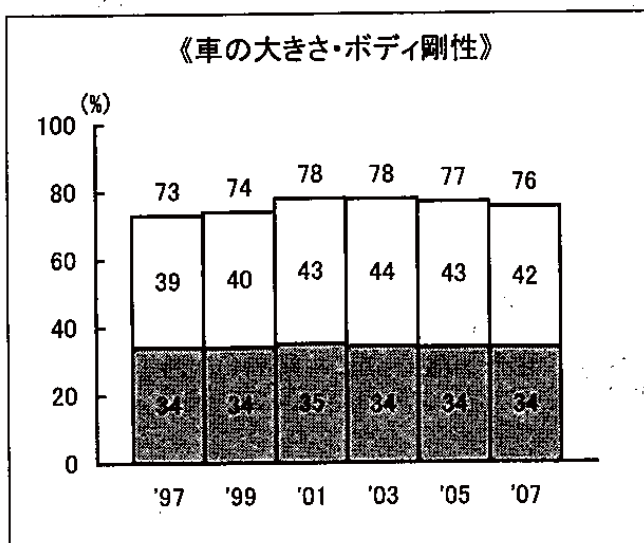
■ 重視した



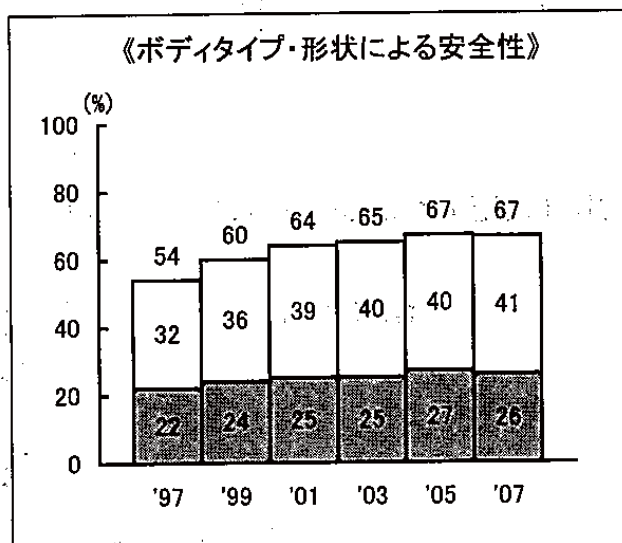
'07年 (n=1,877)



'07年 (n=1,867)



'07年 (n=1,875)



'07年 (n=1,851)